

新庄病院の 臨床研修プログラム

CLINICAL TRAINING PROGRAM

01 プログラムの特色 1

- 1 充実したスタッフの下、メディカルコントロールをはじめ、一次から高度救急医療まで救急医療の現場を多数経験できます。
(年間の救急患者は約9,900名 令和4年度)
- 2 一次から一部の三次医療まで、多種多様な症例を数多く経験することにより、プライマリケアの基本的診療能力が習得できます。
- 3 地域内の町立病院、村立診療所、保健所等を含めた研修を行うことにより、地域医療の実感を体得できます。
- 4 募集人員は、充実した研修が行えるように、あえて1年次5名に限定しており、少人数の利点を活かし、研修医の皆さんの希望を最大限尊重したマンツーマンの、あるいは研修医1人に対し指導医2人以上の充実した研修を行います。

研修 目標

幅広い知識をもつ
医師の育成を目指します

新庄病院憲章に掲げる「仁・愛・和」の基本理念に基づき、地域住民に安心と信頼を与えられる「幅広い知識」をもつ医師の育成を目指します。



02 プログラムの特色 2

症例検討会、論文抄読会、臨床病理検討会、院外発表、論文発表など経験した症例についてさらに学ぶことができ、診療能力のみならず、多くの知識が習得できます。

臨床病理検討会(CPC)

山形大学医学部附属病院から病理学の担当医師を招き的確で鋭いアドバイスをいただいています。



院内 講習会



心肺蘇生法、災害医療などの院内講習会も充実しております。

研修分野及び研修期間

(1) 臨床研修を行う分野

必修研修: 内科、地域医療 (町立病院、村立診療所)

選択必修: 外科、小児科、産婦人科、救急科、精神科 (県立こころの医療センター、PFC HOSPITAL、秋野病院)

自由選択: 上記必修、選択必修分野に加えて
整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、放射線科
地域保健 (保健所、血液センター、町立病院、村立診療所)

(2) 研修期間 / 募集人員

[初年次研修医] 令和6年4月1日から2年間 / 募集人員: 5名

研修プログラム (1年次)	4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月				1月				2月				3月			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4				
	内科																麻酔				救急				必修4科目 (1科目につき4週以上) 外科・小児科・産婦人科・精神科 ※精神科は協力施設での研修になります																							

研修プログラム (2年次)	4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月				1月				2月				3月			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4				
	必修4科目				地域医療				自由選択 ★必修科目に加え、整形外科・形成外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・耳鼻咽喉科・放射線科・麻酔科・地域保健																																							

【救急当直】1年次は副直として月3回、2年次は月3回程度実施

03 プログラムの特色 3

研修医に対しても研究調査事業費 (1人年間66万円:令和4年度実績) が割り当てられ、学会参加や必要な書籍、情報機器等の購入ができます。また、ICLS、JATECなどの院外講習会、専門分野の学会・講習会などに、積極的に参加していただきます。



医療 活動



被災地での医療活動

- 2019年9月 台風19号被災地(宮城県) 災害派遣医療チーム(DMAT)派遣
- 2018年9月 北海道胆振東部地震 災害派遣医療チーム(DMAT)派遣



研修終了後の進路

レジデント、チーフレジデントとして
引き続き当病院で研修を継続

関連大学病院での専門研修

その他、研修医の皆さんの希望に
当病院が責任をもって対応します